育成センサーの開発と果樹栽培のスマート農業化に関する研究 事業概要

F-REI

募集課題名 農林水産業分野 令和5年度「福島国際研究教育機構における農林水産研究の推進」委託事業

テーマ(2)輸出対応型果樹生産技術の開発・実証

研究実施者 古川 祐光 (スマート果樹栽培コンソーシアム (産業技術総合研究所 (代表機関)、福島県農業総合センター))

実施予定期間 令和11年度まで(ただし実施期間中の各種評価等により変更があり得る)

【背景·目的】

本研究においては、ブドウをターゲットとして、果樹栽培のスマート農業化を実現する栽培法とセンサー開発を実施することで、データ 駆動型栽培制御による高品質果樹栽培技術の構築を目指す。

【研究方法(手法·方法)】

樹の生育・果実成熟状況をモニタリングするため、果樹に適した新たなセンサー(育成センサー)を開発する。検出データを栽培管理にフィードバックするため、環境制御しやすい盛土式根圏制御栽培を導入し、品種、肥培管理法、水分管理、ハウス内の高温対策の検討・改良などの研究を行う。

【期待される研究成果】

- 果樹栽培におけるスマート農業 化の実現
- 高品質果実の栽培技術の確立

